

あきる野市ハザードマップ (土砂災害・水害) 情報・学習面

警戒レベルとマイ・タイムライン

5段階の警戒レベル
避難行動(災害から生命・身体を保護するための行動)を判断する情報は、5段階の警戒レベルを用いてお伝えします。警戒レベル3(高齢者等避難)などの避難情報が発令されたら、落ち着いて適切な避難行動をとります。避難情報が出ていなくても、危険を感じたら、早めに避難行動をとります。※避難情報は、必ずしも警戒レベルの順番で発令されるとは限りません。

警戒レベル1 早期注意情報 気象庁が発令
警戒レベル2 大雨注意情報等 気象庁が発令

ハザードマップ等で自分がとるべき避難行動を確認し、避難に備えましょう。

警戒レベル3 高齢者等避難 あきる野市が発令

危険な場所から 高齢者等は避難!
災害のおそれあり

避難に時間がかかる方(高齢者・障がいのある方など)は、避難行動を開始しましょう。

気象庁からの気象情報

早期注意情報
(警報級の可能性)

洪水注意報
大雨注意報 等

氾濫警戒情報
洪水警報
大雨警報(土砂災害) 等

氾濫危険情報
土砂災害警戒情報 等

氾濫発生情報
大雨特別警報 等

災害が起こるおそれ
河川の増水、道路の冠水、家の床下浸水のおそれ。
最新の気象・避難情報に注意!

重大な災害が起こるおそれ
河川の更なる増水による氾濫、道路の冠水、家の床上浸水のおそれ。
危険な状況。

大災害への最大級の警戒
数十年に一度の大雨が予想され、洪水・土砂崩れなど大災害発生のおそれが極めて高い状況。

マイ・タイムライン

東京都では「東京マイ・タイムライン」を通じてマイ・タイムラインの作成を支援しています。都のホームページを参考にして作成してみましょう。東京都防災ホームページ <https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/mytimeline/>

私と家族の行動	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
いつ、何をするか、避難に備えた行動を家族で話し合っ、自分たちの行動を書き出しておきましょう!					
記入例	<ul style="list-style-type: none"> 非常用持ち出し品の確認 ハザードマップの確認 	<ul style="list-style-type: none"> 気象情報確認 避難先の確認(親戚宅、避難所等) 	<ul style="list-style-type: none"> 避難所等の開設状況の確認 〇〇〇へ避難 	<ul style="list-style-type: none"> 全員〇〇〇へ避難 家族の安否確認 災害用伝言板にメッセージを残す 	<ul style="list-style-type: none"> 逃げ遅れた場合は自宅の2階へ避難

備蓄品・持ち出し品

非常時チェックリスト

いざという時にすばやく避難できるように、非常用持ち出し品をリュックサックなどに入れて常備しましょう。避難先で困らないように、眼鏡や持病の薬など、自分には必要で、入手が簡単ではないものを用意しておくことが大切です。特に寒冷期は防寒用品を忘れずに。

家に備えておくもの

- 飲料水**
1日1人3リットルを目安に、最低でも3日分
- 食料品**
レトルト食品、インスタントラーメン、缶詰、お菓子、バランス栄養食品 など
※乳児がいる家庭は、粉ミルク、離乳食 など
- 衛生用品**
ティッシュペーパー、ウェットティッシュ、救急箱、マスク、生理用品、携帯トイレ、体温計、除菌液 など
※乳児がいる家庭は、紙おむつ、お尻ふき など
- 生活用品**
ライター、ランタン、カセットコンロ、給水用ボリタンク、懐中電灯、乾電池、軍手、ゴミ袋 など

非常用持ち出し品

- 飲料水**
- 食料品**
非常食 など
※乳児がいる家庭は、粉ミルク、離乳食 など
- 貴重品**
現金(小銭を多めに)、預金通帳、印鑑、保険証、運転免許証 など
- 衛生用品**
救急薬品(ばんそうこう、常備薬など)、除菌液、体温計、マスク、ウェットティッシュ、替えの下着・衣類、生理用品、スリッパ など
※乳児がいる家庭は、紙おむつ、お尻ふき など
- 生活用品**
懐中電灯、ラジオ、タオル、携帯電話等(充電器を含む)、乾電池、毛布、雨具 など
※季節によりカイロ、うちわなど

※これらのリストは、一般的なものを示しています。ご家庭の状況などに応じて、必要なものを備えておきましょう。

ローリングストック

「ローリングストック」とは、普段自宅を利用してものを少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考慮して古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食品等が家庭で備蓄されている状態を保つための方法です。

Point

- 費用、時間の面で普段の買い物の範囲でできる
- 買い置きのスペースを少し増やすだけで済む

備蓄の目安=家族の人数×最低3日分
※できれば1週間分を備えておきましょう。

近年、大型の台風や想定以上の大雨により、河川の氾濫や土砂災害などが発生しています。いざというときに落ち着いて行動できるように、非常用持ち出し品、情報の収集方法や避難先などを、家族や地域で事前に確認しておきましょう。

警戒レベル4 避難指示 あきる野市が発令

危険な場所から 全員避難!
災害のおそれ高い

危険な場所にいる方は全員、安全な場所に避難しましょう。

警戒レベル5 緊急安全確保 あきる野市が発令

命の危険 直ちに安全確保!
災害発生または切迫

すでに災害が発生している状況。命を守るための最善の行動をとります。安全を確保する行動の例(場所や状況による)

- 浸水しない上の階へ逃げる
- がけから離れた部屋へ
- 階の高くて頑丈な建物へ

警戒レベル4までには必ず避難

わが家の避難先

- ・全員〇〇〇へ避難
- ・家族の安否確認
- ・災害用伝言板にメッセージを残す

避難行動

避難行動判定フロー あなたがとるべき避難行動は?

ハザードマップで自分の家があるか確認し、印をつけてみましょう。※1

家がある場所に色が塗られていますか?

いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

はい → 災害の危険があるので、原則として※2、立ち退き避難(自宅以外の場所への避難)が必要です。

ご自身又は一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

いいえ → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい → 警戒レベル3 高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日頃から相談しておきましょう)。

いいえ → 警戒レベル4 避難指示が出たら、市が開設している避難所等に避難しましょう。

いいえ → 警戒レベル4 避難指示が出たら、市が開設している避難所等に避難しましょう。

いいえ → 警戒レベル4 避難指示が出たら、市が開設している避難所等に避難しましょう。

いいえ → 警戒レベル4 避難指示が出たら、市が開設している避難所等に避難しましょう。

※1: 着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。
※2: 浸水の危険があっても、①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である、②浸水する深さよりも高いところにいる、③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は**屋内安全確保**(自宅に留まり安全確保すること)も可能です。

動きやすい格好、二人以上での避難

避難するときは、家族や近隣の方で声をかけ合って避難しましょう。また、水面下では道路や側溝などの境目がわかりにくいので、杖や傘などで安全を確認しながら歩きましょう。

車での避難は控えて

自動車での避難は緊急車両の妨げになります。また、交通渋滞をまねき、動けなくなりますので、特別の場合を除きやめましょう。

家屋倒壊等氾濫想定区域図

氾濫流
一般的な構造の木造2階建ての家屋が流出・倒壊するような氾濫流が洪水等に伴って発生するおそれがある範囲を示しています。屋内安全確保の適否の判断などに使用します。

河岸侵食
洪水の流れによって河岸が侵食されるおそれのある範囲を示しています。侵食範囲にある家屋は、倒壊・流失の危険があります。

多摩川は、ハザードマップもしくは、京浜河川事務所のホームページを確認してください。
https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index070.html

秋川及び平井川流域は、東京都建設局のホームページを確認してください。
https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyov/river/chusho_seibi/index/menu02-14.html

雨・台風の強さ

雨の強さと降り方

雨の降り方で、だいたいの雨量を知ることができます。危険な状態になる前に自分で判断して避難できるように、降り方と雨量の係を知っておきましょう。

1時間雨量	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10~20mmの雨	1時間に20~30mmの雨	1時間に30~50mmの雨	1時間に50~80mmの雨	1時間に80mm以上の雨	
ザーザーと降り、地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	どしゃ降り、傘をささしてもぬれる。	バケツをひっくり返したように降り、道路が川のようになる。	ゴーゴーと滝のように降り、水しぶきで視界が悪くなる。	息苦しくなるような圧迫感があり、大規模な災害が発生する可能性がある。	

台風の強さ

日本には毎年多数の台風が接近あるいは上陸し、たびたび大きな被害をもたらします。台風の接近が予想される際は、台風情報に十分注意し、いつでも避難できるように備えておきましょう。

大きさの目安	風速15m/秒以上の半径	強さの目安	最大風速(m/秒)
超大型(非常に大きい)	800km以上	猛烈な	54以上
大型(大きい)	500km以上~800km未満	非常に強い	44以上~54未満
		強い	33以上~44未満

キキクル(危険度分布)

気象庁では、大雨による災害(土砂災害、浸水害、洪水害)の危険度の高まりを5段階の色分けで地図上に表示する「キキクル(危険度分布)」をホームページで公表しています。災害発生の危険を察知し、安全なうちに避難するための判断に役立てましょう。

https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=rain_level

土砂災害の種類と前兆現象

土砂災害とは、山やがけが崩れたり、崩れた土砂が雨水や川の水と混ざって流れてきたりすることによって人命が奪われたり、建物を押しつぶしたりする災害のことです。大雨、地震などがきっかけで発生します。土砂災害は、大きく「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」の3つに分類することができます。

前兆現象を察知して、早めに避難しましょう!

急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)とは

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象。

前兆現象

- 急に川の水が濁り流木が混ざっている。
- 山鳴りがする。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。

土石流とは

山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。

前兆現象

- 急に川の水が濁り流木が混ざっている。
- 山鳴りがする。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。

地すべりとは

斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。

前兆現象

- 沢や井戸の水が濁る。
- 地面にひび割れができる。
- 斜面から水がふき出す。

ここに紹介した現象が、土砂災害発生の前兆現象の全てではありません。これらの現象が見られなくても土砂災害が発生する場合があります。不安を感じたら、安全な場所へ避難しましょう。

あきる野市からの情報

市公式ホームページ

公式ホームページで下記の情報が確認できます。
・災害情報
・避難情報の発令状況
・避難所の開設状況
・ハザードマップ など

<https://www.city.akiruno.tokyo.jp/>

市公式ホームページ(災害時モード)

あきる野市

あきる野市 防災・危機管理課

Copyright (C) Akiruno City All Rights Reserved.

あきる野市メール配信サービス

配信内容
・防災情報…台風接近時の大雨や地震発生時に市が開設している避難所などの情報をお知らせします。また、市内で火災が発生したとき、発生場所をお知らせします。
・防犯情報…市内で発生した犯罪や不審者の情報をお知らせします。

メールの登録はこちら

防災行政無線

市内に設置してある屋外スピーカーから災害に関する情報などをお知らせします。
※防災行政無線の放送内容を、放送から24時間まで確認することができます。夕方のチャイムや下校時の放送など、定期的に放送しているものは除きます。

フリーダイヤル: 0120-558-540 (市内固定電話から利用可)
有料ダイヤル: 042-558-7777 (携帯電話など、その他の電話から利用可)

あきる野市公式ツイッター(防災・防犯)

防災・防犯情報、災害・危機管理情報などを配信しています。
アカウント: @akiruno_bousai
https://twitter.com/akiruno_bousai

ツイッターはこちら

広報車両

広報車両で災害の状況や避難所の情報などをお知らせします。

緊急速報メール・エリアメール

市内にいる方の携帯電話、スマートフォン(NTTドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイル)へ一斉配信します。
※事前の登録は必要ありません。

情報の収集方法

インターネットやテレビなどでは、防災や災害時に役立つさまざまな情報を確認することができます。

気象庁

- 天気・気象情報・台風情報
- 土砂災害・洪水情報(キキクル)
- 地震情報

【PC/携帯電話】
<https://www.jma.go.jp/jma/>
【電話】177
最新の天気予報を聞くことができます。

国土交通省京浜河川事務所

多摩川の水位や雨量、カメラ映像などを確認することができます。

【PC】
<https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
【携帯電話】
<https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m/>

東京都水防災総合情報システム

都が管理している河川の水位や雨量、カメラ映像などを見ることができます。

【PC】
<https://www.kasen-suibo.metro.tokyo.lg.jp/im/uyosui/tsim0102g.html>
【携帯電話】
<https://www.kasen-suibo.metro.tokyo.lg.jp/im/i/tsim0201g.html>

東京都防災アプリ

避難情報や災害情報などをスマートフォンで確認できます。

iOS端末
Android端末

テレビのデータ放送

テレビのデータ放送から気象情報やニュース、災害時の情報などを配信しています。テレビのリモコンの「d」ボタンを押すとデータ放送を見ることができます。データ放送を活用して、最新の情報を確認しましょう。

【確認方法】
①NHK(総合)テレビを表示し、リモコンの「d」ボタンを押す。
②「地域の防災・生活情報」を選択する。

緑っこサンちゃん

リサイクル推進
CO2削減
VEGETABLE
FRESH MILK